使用上のご注意

● 点灯や消灯直後、セード等のプラスチック伸縮により、「ピシ・ピシ」や「ポツ・ポツ」というまさつ音が生じることがあります。
● 冬場など、周辺温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが生じることがあります。

コンセントの利用方法（⚠警告）

備え付けのコンセントは600ワット(W)まで利用できます。

❗ コンセントに差し込まれる電気器具の定格消費電力(W)をお調べのうえ、600ワット(W)以内でご使用ください。

🚫 危険ですので、コンセントにピン等を差し込んだり、ぬれた手でさわらないようお願いします。

蛍光ランプの取替え

■このような状態になりましたら、器具のワット数に応じたランプに取り替えてください。(寿命です)

●ランプの端部が黒ずんだとき。
●点滅を繰り返すとき。
●明るさが低下したとき。

必ず電源を切り、ランプが冷えてから取り替えてください。

■ランプは、ランプソケットに確実に取り付けてください。

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

・明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。
・ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
・器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
・カバー等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水（中性洗剤）を含ませて汚れを拭き取ってください。
その後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC製品取扱店へご相談ください。
なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
形式名は器具本体部の器具ラベルに表示されております。

故障の状態	主　な　原　因	処　置
センサーの検知範囲に人がいるのに点灯しない	○ センサー切替スイッチが「切」になっている。	センサー切替スイッチを「自動」にする。
	○ 検知部に蒸気などの水滴がついている。 ○ 検知部が汚れている。	柔らかい布で傷つかないように検知部の汚れ等をふきとる。
	○ 蛍光ランプがランプソケットに正常に取り付いていない。	蛍光ランプを正常に取付ける。
	○ 蛍光ランプの寿命。	蛍光ランプを交換する。
	○ 壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにする。
	○ 暑い日など周囲の温度と人の体温の差が小さい。	本センサーは、人の動き等による温度変化を検知し、器具を点灯させますので左記の場合、検知しにくいことがあります。(故障ではありません。)
検知範囲に人がいるのに消灯する	○ 人が静止している。もしくは、動きが小さい。	点灯時間を長めに設定する。
検知範囲に人がいないのに点灯する	○ センサー切替スイッチが「連続」になっている。	消灯させたいときは、センサー切替スイッチを「切」にする。 自動消灯させたいときは、センサー切替スイッチを「自動」にする。
	○ 検知範囲に人以外の熱源（ポット・やかんなどの蒸気、コンロ等の熱源、犬・猫等の動物)がある。	検知範囲内に熱源が入らないような位置に器具を取付ける。
人がいなくなってもなかなか消灯しない	○ 点灯時間の設定が長く設定されている。	点灯時間を短めに設定する。

NECライティング株式会社
東京都品川区大崎1-2-2
〒141-0032　http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00～12:00　13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-5719-8131

※この紙は再生紙を使用しています

364−439　21WE27 セツメイショ

NEC 照明器具

保存用 保証書添付 **取扱説明書**

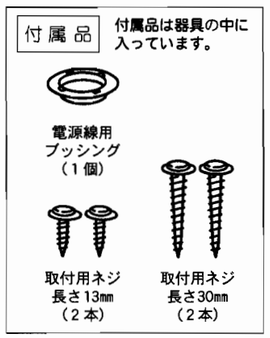
【取付方法・使用方法】

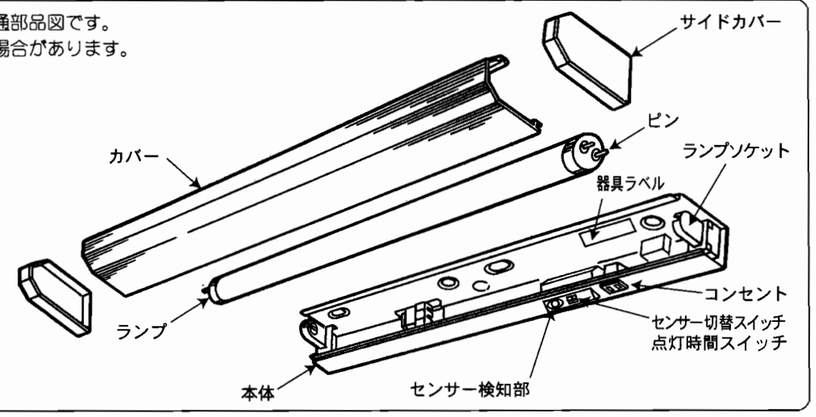
●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●施工の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

各部の名称

この図は一部省略、抽象化した共通部品図です。
機種によってカバー形状が異なる場合があります。

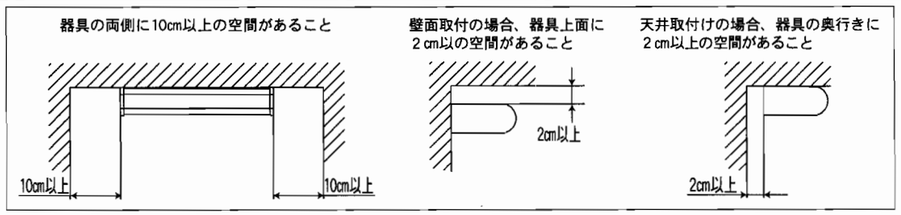
付属品　付属品は器具の中に入っています。





取付可能な場所

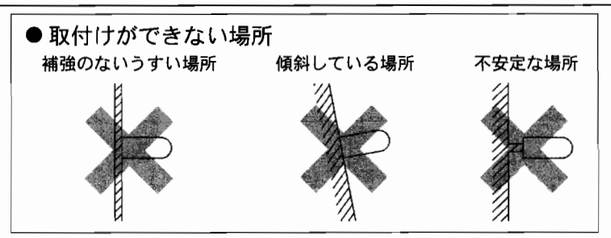
この器具は、棚下及び壁面取付兼用の器具です。
右図のことに注意し、充分に強度のある場所に取付けてください。



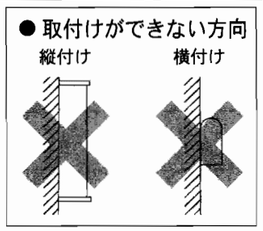
■取付け出来ない場所及び方向

右図のような場所及び方向では取付けはできません。
火災・感電・落下によるけがの原因となります。

● 取付けができない場所

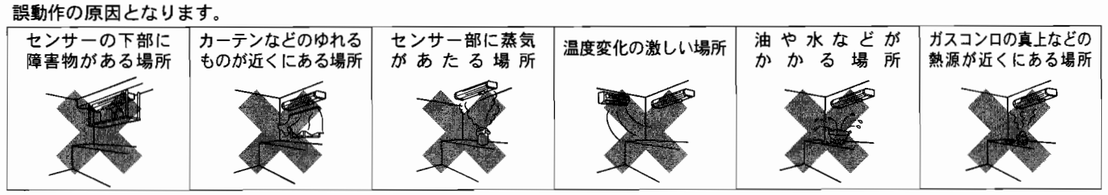


● 取付けができない方向



取付時の注意事項

この器具は、センサー付の照明器具です。センサーは温度変化を検知しますので次のような場所には取付けないでください。
誤動作の原因となります。



定　格

形　式	使用電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	始動方式	コンセント容量
21WE27-SG	AC100V	50Hz／60Hz	22W	FL20SS/18	電子スタータ式	600Wまで

器具の取付方法

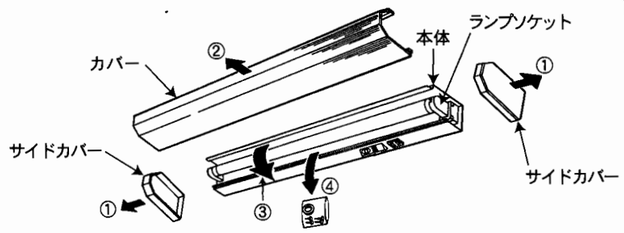
電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

1. 取付可能な場所

この器具はセンサー付の棚下及び壁面取付兼用の器具です。
裏面に記載してあります「取付時の注意事項」及び「センサーの検知範囲について」を参照のうえ取付けを行ってください。

2. ランプを外す

①器具両側のサイドカバーを外してください。
②カバーを取外してください。
③ランプを矢印の方向に90°まわして外してください。
④器具の中にある袋に入った部品を取出してください。



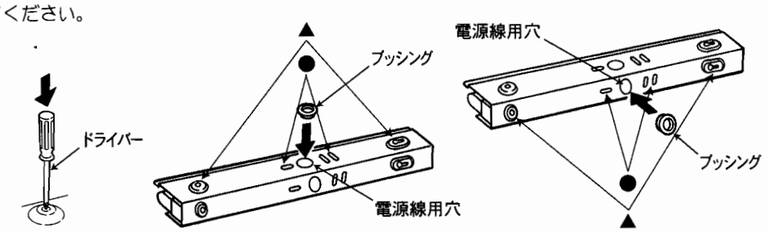
3. 本体に穴をあける

①取り付けに必要な取付用穴（２ケ所）および電源線用穴（1ケ所）をドライバー等で打ち抜いてください。

内側２ケ所で取付ける時は、●印の穴をあけてください。
外側２ケ所で取付ける時は、▲印の穴をあけてください。

②電源線用穴に付属のブッシングを外側からはめてください。

・棚下に取付ける場合　　・壁面に取付ける場合



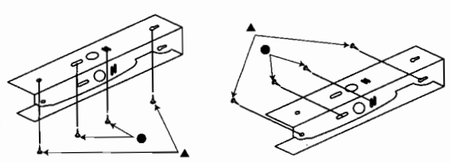
4. 本体を取付ける

①付属の木ネジ(２本)を使用して器具本体を取付けてください。
内側２ケ所で取付ける時は、●印の穴で取付けてください。
外側２ケ所で取付ける時は、▲印の穴で取付けてください。

木ネジ（短）：棚下取付用　　木ネジ（長）：壁面取付用

重要ポイント
必ず２ケ所でネジ止めしてください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

・棚下に取付ける場合　　・壁面に取付ける場合



5. 電源線を接続する　**電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。**

⚠ 必ず電源を切ってから行ってください。

電源線の被覆を右図のようにはがし、端子台の電源線差し込み口に確実に差し込んでください。

（適合電線は単線のφ1.6とφ2.0です。）

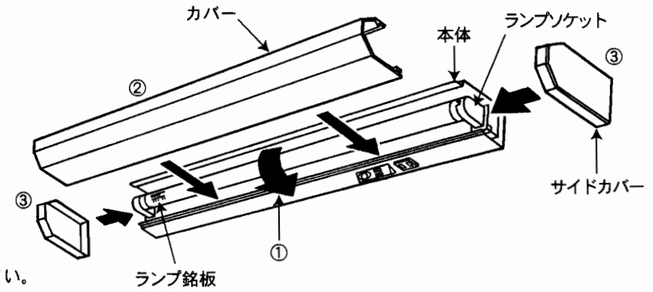
重要ポイント
（差し込んだあとは、必ず電源線を引っぱって抜けないことを確認してください。）

（電源線被覆ムキ寸法）

6. ランプ・カバーの取付け・取外し

■取付け
①器具両端のランプソケットにランプのピンを差し込み、ランプの銘板が見える方向へ90°回転させてください。
②右図のように本体にカバーを合わせてください。
③カバーを手でおさえながら両端にサイドカバーを取り付けてください。（2ケ所）

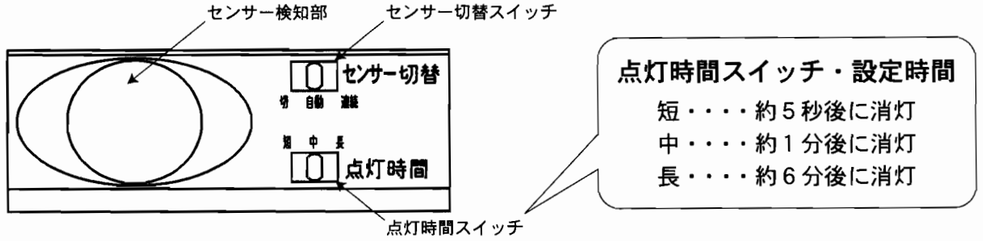
注意
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



■取外し
カバーを手でおさえながら、両端のサイドカバー（２ケ所）を取外してください。
ランプを90°回転させ、器具から取外してください。

点灯順序

■自動で点灯させる場合
本体のセンサー切替スイッチを「自動」にすることにより、センサーが人を感知したときに自動点灯します。
また、人が器具からはなれてから消灯するまでの時間を点灯時間スイッチにより設定できます。



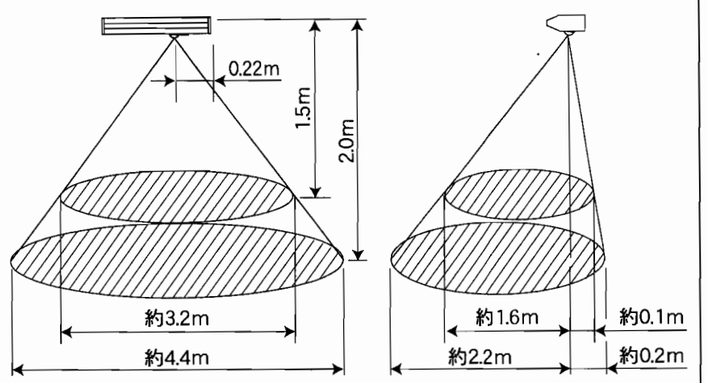
■手動にて点灯させる場合
本体のセンサー切替スイッチを操作することにより、点灯・消灯が切り替ります。

消　灯 →（センサー切替スイッチを「連続」にする）→ 点　灯 →（センサー切替スイッチ又は壁スイッチを「切」にする）→ 消　灯

※ センサー切替スイッチを「連続」にすると、器具の近くに人がいる・いないに関わらず点灯し続けます。（自動消灯しません）

センサーの検知範囲について

センサーは下図の範囲内（目安）で検知します。



故障ではありません

注）本センサーは温度変化を検知するため、人体以外の熱源を検知し、動作する場合があります。

注）検知範囲は目安です。下記の様な場合、検知範囲が変化します。
- 検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、体温、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。
- 室温が体温に近付いたときは検知しにくい場合があります。

注）下記のような場合、検知することがあります。
- ガス機器、食器洗浄器、食器乾燥器などによる急激な温度変化が検知範囲にある場合。